



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月10日

上場会社名 株式会社SCREENホールディングス

上場取引所 東

コード番号 7735 URL <https://www.screen.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 廣江 敏朗

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務室長 (氏名) 宮川 明彦 TEL 075-414-7155

定時株主総会開催予定日 2023年6月23日 配当支払開始予定日 2023年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け決算説明会)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	460,834	11.9	76,452	24.8	77,393	30.2	57,491	26.4
2022年3月期	411,865	28.6	61,273	150.2	59,438	161.6	45,481	199.9

(注) 包括利益 2023年3月期 56,408百万円 (29.7%) 2022年3月期 43,499百万円 (19.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	1,216.33	1,185.25	21.0	15.1	16.6
2022年3月期	976.55	926.17	19.9	14.1	14.9

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 △252百万円 2022年3月期 △23百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	562,816	299,926	53.3	6,325.44
2022年3月期	459,305	247,788	53.9	5,318.32

(参考) 自己資本 2023年3月期 299,888百万円 2022年3月期 247,715百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	73,906	△12,514	△20,961	173,660
2022年3月期	81,752	△9,952	△4,951	131,011

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	—	—	293.00	293.00	13,699	30.0	6.0
2023年3月期	—	—	—	365.00	365.00	17,362	30.0	6.3
2024年3月期(予想)	—	140.00	—	114.00	—	—	30.1	—

(注) 当社は、2023年10月1日を効力発生日として、普通株式を1株につき2株の割合で株式分割を実施する予定です。2024年3月期(予想)の第2四半期末は分割前、期末は分割後の金額を記載しております。年間配当金予想については株式分割の実施により単純合計できないため表示しておりません。なお、株式分割前ベースでの年間配当金は1株当たり368円00銭の予想です。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	229,000	4.9	35,500	△7.0	34,000	△12.1	22,000	△25.9	464.04
通期	495,000	7.4	85,000	11.2	82,000	6.0	58,000	0.9	611.69

(注) 2024年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式分割の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.13「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	50,794,866株	2022年3月期	50,794,866株
② 期末自己株式数	2023年3月期	3,385,014株	2022年3月期	4,217,043株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	47,266,104株	2022年3月期	46,573,843株

(注)詳細は、添付資料P.16「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(1株当たり情報)」をご覧ください。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2023年5月10日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料およびその説明内容は、当日の15時台に当社ホームページに掲載する予定です。

(株式分割後の業績予想及び配当について)

当社は、2023年5月10日開催の取締役会において、2023年10月1日を効力発生日として普通株式を1株につき2株の割合で株式分割することを決議いたしました。また、取締役会の決議により中間配当が実施できる旨の定款変更について2023年6月23日開催予定の第82回定時株主総会に付議することを決議し、同株主総会での承認可決を条件に中間配当を行うことを予定しております。なお、株式分割考慮前に換算した2024年3月期の連結業績予想及び配当予想は以下のとおりとなります。

1. 2024年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 通期 1,223円37銭

2. 2024年3月期の配当予想

1株当たり配当金 第2四半期末 140円00銭、期末 228円00銭、合計 368円00銭

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 決算補足資料	17
(1) 連結決算の概要	17
(2) 事業セグメント別連結売上高	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、緩やかな持ち直しの動きが見られましたが、部材不足など供給面での制約や原材料価格の上昇、インフレ圧力の高まりに伴う世界的な金融引き締めなどにより、足元では景気回復のテンポに鈍化が見られました。

当社グループを取り巻く事業環境は、エレクトロニクス業界では、コロナ特需の反動によるスマートフォンやパソコンなどの需要減少に伴い一部の設備投資に縮小の動きが見られたものの、5G、AIの活用拡大を受けたIoT、DXの進展、GXを意識した微細化やパワー半導体、実装技術分野への投資は底堅く推移しました。一方で、米中の分断や安全保障問題への影響懸念がさらに高まりました。また、ディスプレイメーカーにおいては、パネル価格の下落などから、設備投資計画に見直しの動きが見られました。

このような状況の中、当連結会計年度における当社グループの業績につきましては、売上高は4,608億3千4百万円と前期に比べ、489億6千8百万円(11.9%)増加しました。利益面につきましては、売上の増加などにより、前期に比べ、営業利益は151億7千9百万円(24.8%)増加の764億5千2百万円、経常利益は179億5千4百万円(30.2%)増加の773億9千3百万円となりました。また、特別利益において、関係会社株式売却益等を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は120億9百万円(26.4%)増加の574億9千1百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

(半導体製造装置事業：SPE)

半導体製造装置事業では、前期に比べ、メモリー向けの売上は減少したものの、ファウンドリー向けやロジック向けが増加しました。地域別では、中国向けの売上は減少しましたが、台湾向けや欧州向けの売上が増加しました。その結果、当セグメントの売上高は3,709億3千4百万円(前期比16.1%増)となりました。営業利益は、売上の増加などにより、769億5千万円(前期比22.5%増)となりました。

(グラフィックアーツ機器事業：GA)

グラフィックアーツ機器事業では、装置売上やインクを中心とするリカーリングビジネスの売上が増加したことから、当セグメントの売上高は、456億9百万円(前期比5.3%増)となりました。営業利益は、売上の増加などにより、33億9千7百万円(前期比107.6%増)となりました。

(ディスプレイ製造装置および成膜装置事業：FT)

ディスプレイ製造装置および成膜装置事業では、顧客の設備投資低迷を受けディスプレイ製造装置の売上が減少したことから、当セグメントの売上高は261億8千9百万円(前期比21.3%減)となりました。利益面では、売上の減少などにより、18億4千万円の営業損失(前期は5億8千7百万円の営業利益)となりました。

(プリント基板関連機器事業：PE)

プリント基板関連機器事業では、データセンター需要の拡大などを受け直接描画装置の売上が増加したことから、当セグメントの売上高は168億3千5百万円(前期比26.5%増)となりました。営業利益は、売上の増加などにより、33億5千8百万円(前期比61.9%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は、現金及び預金や棚卸資産が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ、1,035億1千万円(22.5%)増加し5,628億1千6百万円となりました。

負債合計は、転換社債型新株予約権付社債が減少した一方、契約負債や仕入債務が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ、513億7千2百万円(24.3%)増加し2,628億8千9百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払いの一方で、親会社株主に帰属する当期純利益の計上や転換社債型新株予約権付社債の転換による資本剰余金の増加や自己株式の減少などにより、前連結会計年度末に比べ、521億3千8百万円(21.0%)増加し2,999億2千6百万円となりました。

以上の結果、当連結会計年度末の自己資本比率は、53.3%となりました。

(参考) 財政状態関連指標の推移

	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期
自己資本比率 (%)	47.0	50.0	54.5	53.9	53.3
自己資本利益率 (ROE) (%)	10.3	2.8	7.9	19.9	21.0

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益、その他流動負債の増加、仕入債務の増加などの収入項目が、法人税等の支払い、棚卸資産の増加、売上債権の増加などの支出項目を上回ったことから、739億6百万円の収入(前期は817億5千2百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、新工場建設に伴う支払いなどの支出項目が、関係会社株式の売却などの収入項目を上回ったことから、125億1千4百万円の支出(前期は99億5千2百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いや転換社債型新株予約権付社債の償還による支出などにより、209億6千1百万円の支出(前期は49億5千1百万円の支出)となりました。

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、現金及び現金同等物に係る換算差額を含め、前連結会計年度末に比べ、426億4千9百万円増加し1,736億6千万円となりました。

(4) 今後の見通し

今後の経済環境は、緩やかな持ち直しが続くことが想定されるものの、世界的な金融引き締めによる景気下振れリスク、物価上昇、供給面での制約等が懸念されます。一方、当社を取り巻く事業環境は、エレクトロニクス業界において、半導体メモリーメーカーの設備投資に縮小の動きが見られるものの、DXの進展やGXを背景に、微細化やパワー半導体、実装技術分野への開発投資は底堅く推移するものと予想されます。

2024年3月期の連結業績予想につきましては、足元の受注状況や市況等を勘案し、当連結会計年度より売上、利益ともに増加する見通しです。

[2024年3月期連結業績予想]

	第2四半期(累計)	通 期
売 上 高	2,290 億円	4,950 億円
S P E	1,950	4,100
G A	225	460
F T	35	220
P E	70	145
その他および 調 整 額	10	25
営 業 利 益	355	850
経 常 利 益	340	820
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	220	580

(注)上記業績予想の前提となる為替レートは1米ドル=125円、1ユーロ=135円を想定しております。なお、業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(5) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

①当期の配当

当期の配当につきましては、通期業績実績を踏まえ、1株につき365円の期末配当を予定しております。詳細につきましては、本日公表の「剰余金の配当に関するお知らせ」をご参照ください。

②次期の利益分配に関する基本方針

当社グループは、将来の事業環境の変化に対応できる財務体質の健全性維持や成長投資に必要な内部留保の充実を勘案した上で、株主の皆さまへの利益還元として連結総還元性向30%以上とすることを基本方針としております。

当社はこれまで年1回の期末配当のみを実施してまいりましたが、株主の皆様への利益還元の機会を充実させるため、取締役会の決議により中間配当が実施できる旨の定款変更について2023年6月23日開催予定の第82回定時株主総会に付議することとし、同株主総会での承認可決を条件に中間配当を行うことを予定しております。

③次期の配当

次期(2024年3月期)の配当につきましては、業績見通しおよび上記の利益分配に関する基本方針を勘案し、現時点では中間配当金が1株につき140円(株式分割前)、期末配当金が1株につき114円(株式分割後)を見込んでおります。なお、株式分割前ベースでの年間配当金は1株当たり368円となります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	133,088	175,576
受取手形、売掛金及び契約資産	85,425	100,048
電子記録債権	5,734	7,168
商品及び製品	45,790	45,865
仕掛品	46,741	59,721
原材料及び貯蔵品	11,206	18,289
その他	11,229	22,467
貸倒引当金	△848	△870
流動資産合計	338,367	428,267
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	64,533	72,649
減価償却累計額	△42,585	△43,577
建物及び構築物 (純額)	21,948	29,072
機械装置及び運搬具	49,763	52,022
減価償却累計額	△34,973	△33,741
機械装置及び運搬具 (純額)	14,790	18,281
土地	10,053	10,911
リース資産	3,966	3,562
減価償却累計額	△3,357	△3,512
リース資産 (純額)	609	50
建設仮勘定	3,601	7,152
その他	19,597	21,921
減価償却累計額	△14,075	△14,721
その他 (純額)	5,521	7,200
有形固定資産合計	56,524	72,667
無形固定資産		
リース資産	43	36
その他	4,760	4,842
無形固定資産合計	4,804	4,879
投資その他の資産		
投資有価証券	44,370	40,697
長期貸付金	2	2
退職給付に係る資産	7,810	6,395
繰延税金資産	4,904	5,948
その他	2,617	4,053
貸倒引当金	△96	△96
投資その他の資産合計	59,609	57,001
固定資産合計	120,938	134,548
資産合計	459,305	562,816

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,498	41,300
電子記録債務	48,955	51,669
短期借入金	—	17
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	15,003	—
1年内返済予定の長期借入金	400	10,400
リース債務	991	1,115
未払法人税等	7,088	10,617
設備関係支払手形	1,413	215
設備関係電子記録債務	708	6,162
契約負債	32,927	74,674
賞与引当金	5,458	6,107
役員賞与引当金	272	296
製品保証引当金	8,774	10,418
受注損失引当金	752	1,164
その他	19,376	22,979
流動負債合計	175,620	237,137
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	15,033	15,023
長期借入金	10,400	4
リース債務	2,408	2,292
繰延税金負債	5,714	5,089
退職給付に係る負債	1,149	957
役員退職慰労引当金	174	146
株式給付引当金	49	55
役員株式給付引当金	41	47
資産除去債務	89	100
その他	835	2,034
固定負債合計	35,896	25,751
負債合計	211,516	262,889
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,044	54,044
資本剰余金	4,488	10,308
利益剰余金	185,804	229,596
自己株式	△18,503	△14,894
株主資本合計	225,834	279,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,250	18,616
為替換算調整勘定	4	3,036
退職給付に係る調整累計額	626	△820
その他の包括利益累計額合計	21,881	20,832
非支配株主持分	72	38
純資産合計	247,788	299,926
負債純資産合計	459,305	562,816

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	411,865	460,834
売上原価	277,497	305,785
売上総利益	134,367	155,048
販売費及び一般管理費	73,094	78,596
営業利益	61,273	76,452
営業外収益		
受取利息	120	230
受取配当金	548	749
助成金収入	485	623
固定資産売却益	29	459
その他	642	505
営業外収益合計	1,826	2,568
営業外費用		
支払利息	307	219
為替差損	652	340
持分法による投資損失	23	252
固定資産除却損	2,074	355
寄付金	71	205
その他	530	253
営業外費用合計	3,660	1,627
経常利益	59,438	77,393
特別利益		
関係会社株式売却益	—	3,134
事業譲渡益	—	38
投資有価証券売却益	57	9
特別利益合計	57	3,182
特別損失		
減損損失	1,601	1,993
投資有価証券評価損	545	48
企業年金基金脱退損失	578	—
その他	—	18
特別損失合計	2,725	2,060
税金等調整前当期純利益	56,771	78,515
法人税、住民税及び事業税	12,854	20,804
法人税等調整額	△1,465	254
法人税等合計	11,389	21,059
当期純利益	45,382	57,456
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△99	△34
親会社株主に帰属する当期純利益	45,481	57,491

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	45,382	57,456
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,185	△2,634
為替換算調整勘定	4,329	3,022
退職給付に係る調整額	△34	△1,446
持分法適用会社に対する持分相当額	7	10
その他の包括利益合計	△1,883	△1,048
包括利益	43,499	56,408
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	43,594	56,442
非支配株主に係る包括利益	△94	△34

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	54,044	4,488	144,669	△18,590	184,612
会計方針の変更による累積的影響額			△139		△139
会計方針の変更を反映した当期首残高	54,044	4,488	144,530	△18,590	184,473
当期変動額					
剰余金の配当			△4,208		△4,208
親会社株主に帰属する当期純利益			45,481		45,481
自己株式の取得				△10	△10
自己株式の処分				98	98
転換社債型新株予約権付社債の転換					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	41,273	87	41,361
当期末残高	54,044	4,488	185,804	△18,503	225,834

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	27,435	△4,328	661	23,768	167	208,548
会計方針の変更による累積的影響額				—		△139
会計方針の変更を反映した当期首残高	27,435	△4,328	661	23,768	167	208,409
当期変動額						
剰余金の配当				—		△4,208
親会社株主に帰属する当期純利益				—		45,481
自己株式の取得				—		△10
自己株式の処分				—		98
転換社債型新株予約権付社債の転換				—		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6,185	4,332	△34	△1,887	△94	△1,982
当期変動額合計	△6,185	4,332	△34	△1,887	△94	39,378
当期末残高	21,250	4	626	21,881	72	247,788

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	54,044	4,488	185,804	△18,503	225,834
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	54,044	4,488	185,804	△18,503	225,834
当期変動額					
剰余金の配当			△13,699		△13,699
親会社株主に帰属する当期純利益			57,491		57,491
自己株式の取得				△6	△6
自己株式の処分				3,615	3,615
転換社債型新株予約権付社債の転換		5,820			5,820
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	5,820	43,792	3,608	53,221
当期末残高	54,044	10,308	229,596	△14,894	279,055

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	21,250	4	626	21,881	72	247,788
会計方針の変更による累積的影響額				—		—
会計方針の変更を反映した当期首残高	21,250	4	626	21,881	72	247,788
当期変動額						
剰余金の配当				—		△13,699
親会社株主に帰属する当期純利益				—		57,491
自己株式の取得				—		△6
自己株式の処分				—		3,615
転換社債型新株予約権付社債の転換				—		5,820
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△2,634	3,032	△1,446	△1,048	△34	△1,082
当期変動額合計	△2,634	3,032	△1,446	△1,048	△34	52,138
当期末残高	18,616	3,036	△820	20,832	38	299,926

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	56,771	78,515
減価償却費	9,500	8,799
減損損失	1,601	1,993
投資有価証券評価損益 (△は益)	545	48
投資有価証券売却損益 (△は益)	△57	△9
固定資産売却益	△29	△459
固定資産除却損	2,074	355
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△3,134
事業譲渡損益 (△は益)	—	△38
持分法による投資損益 (△は益)	23	252
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△463	△910
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,033	648
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	94	23
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	23	6
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	17	5
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	1,684	1,644
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	615	411
受取利息及び受取配当金	△668	△980
支払利息	307	219
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△4,176	△17,053
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△5,519	△21,169
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△2,382	△1,664
仕入債務の増減額 (△は減少)	9,010	10,153
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	17,946	41,663
その他	402	△703
小計	90,357	98,618
利息及び配当金の受取額	637	949
利息の支払額	△304	△221
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△8,936	△25,440
営業活動によるキャッシュ・フロー	81,752	73,906
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△20	195
有形固定資産の取得による支出	△8,813	△18,821
有形固定資産の売却による収入	101	2,119
無形固定資産の取得による支出	△1,338	△1,974
投資有価証券の取得による支出	△155	△316
投資有価証券の売却による収入	313	41
連結の範囲の変更を伴う関係会社株式の売却による収入	—	5,398
事業譲渡による収入	—	520
その他	△39	324
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,952	△12,514

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	17
長期借入れによる収入	1,000	3
長期借入金の返済による支出	△309	△400
リース債務の返済による支出	△1,423	△1,210
転換社債型新株予約権付社債の償還による支出	—	△5,681
自己株式の純増減額 (△は増加)	△10	△5
配当金の支払額	△4,208	△13,685
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,951	△20,961
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,417	2,217
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	70,266	42,649
現金及び現金同等物の期首残高	60,744	131,011
現金及び現金同等物の期末残高	131,011	173,660

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(ASU第2016-02号「リース」の適用)

米国会計基準を適用している在外連結子会社において、ASU第2016-02号「リース」(2016年2月25日。以下「ASU第2016-02号」という。)を、当連結会計年度より適用しています。

ASU第2016-02号の適用により、借手のリースは、原則としてすべてのリースについて資産および負債を認識しています。ASU第2016-02号の適用にあたっては、その経過的な取扱いに従って、当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

なお、当該会計基準の適用による連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、持株会社体制の下、製品・サービス別の事業会社を置き、各事業会社は、取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、これら事業会社を基礎とした、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「半導体製造装置事業(SPE)」、「グラフィックアーツ機器事業(GA)」、「ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(FT)」および「プリント基板関連機器事業(PE)」の4つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

SPEは、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。GAは、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。FTは、ディスプレイ製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。PEは、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

各報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用している会計方針に準拠しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	S P E	G A	F T	P E	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	319,398	43,278	33,071	13,311	409,060	2,804	411,865	—	411,865
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	39	214	—	253	14,431	14,685	△14,685	—
計	319,398	43,317	33,286	13,311	409,314	17,236	426,550	△14,685	411,865
セグメント利益 又は損失 (△)	62,830	1,636	587	2,074	67,128	△737	66,391	△5,118	61,273
セグメント資産	264,454	49,100	27,955	11,736	353,246	7,832	361,078	98,226	459,305
その他の項目									
減価償却費	5,745	617	323	95	6,782	264	7,046	2,454	9,500
減損損失	328	—	1,079	—	1,408	193	1,601	—	1,601
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	3,864	1,031	754	149	5,800	220	6,020	7,389	13,409

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野の機器および車載用部品検査装置の開発・製造および販売、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△5,118百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。
セグメント資産の調整額98,226百万円は、事業セグメントに配分していない全社資産およびセグメント間取引消去であります。
- 3 セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	S P E	G A	F T	P E	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	370,934	45,332	25,766	16,735	458,769	2,064	460,834	—	460,834
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	277	422	99	799	16,474	17,273	△17,273	—
計	370,934	45,609	26,189	16,835	459,569	18,538	478,108	△17,273	460,834
セグメント利益 又は損失 (△)	76,950	3,397	△1,840	3,358	81,865	△443	81,422	△4,970	76,452
セグメント資産	349,632	47,208	22,174	15,925	434,941	8,074	443,016	119,799	562,816
その他の項目									
減価償却費	4,786	481	200	140	5,607	196	5,804	2,995	8,799
減損損失	—	—	420	—	420	8	429	1,564	1,993
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	5,343	1,332	564	402	7,642	112	7,754	21,261	29,015

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野の機器の開発・製造および販売、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおりません。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△4,970百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。

セグメント資産の調整額119,799百万円は、事業セグメントに配分していない全社資産およびセグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	5,318円32銭	6,325円44銭
1株当たり当期純利益	976円55銭	1,216円33銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	926円17銭	1,185円25銭

(注) 1 当社は、取締役等を対象とする業績連動型株式報酬制度を導入しております。なお、株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する当社の株式については、1株当たり純資産額の算定上、普通株式の期末発行済株式数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度176千株、当連結会計年度159千株)。また、1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、普通株式の期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度181千株、当連結会計年度164千株)。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	247,788	299,926
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	72	38
(うち非支配株主持分(百万円))	(72)	(38)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	247,715	299,888
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	46,577	47,409

3 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	45,481	57,491
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	45,481	57,491
普通株式の期中平均株式数(千株)	46,573	47,266
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	△20	△9
(うち受取利息(税額相当額控除後)(百万円))	(△20)	(△9)
普通株式増加数(千株)	2,511	1,231
(うち転換社債型新株予約権付社債(千株))	(2,511)	(1,231)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

当社は、2023年5月10日開催の取締役会において、2023年10月1日を効力発生日として普通株式を1株につき2株に分割することを決議いたしました。また、2023年6月23日開催予定の第82回定時株主総会に中間配当の実施に必要な定款の変更について付議することを決議し、同株主総会での承認可決を条件に中間配当を行うことを予定しております。詳細につきましては、本日別途開示いたしました「株式分割および株式分割に伴う定款の一部変更に関するお知らせ」ならびに「中間配当制度の導入および定款の一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。

4. 決算補足資料

(1) 連結決算の概要

(百万円未満切捨、その他は単位未満四捨五入)

	2022年3月期	2023年3月期	前期比		2024年3月期	
	実績	実績	増減	増減率	第2四半期連結 累計期間予想	通期予想
売上高	411,865	460,834	+48,968	+11.9%	229,000	495,000
営業利益	61,273	76,452	+15,179	+24.8%	35,500	85,000
(営業利益率)	14.9%	16.6%	+1.7pt	—	15.5%	17.2%
経常利益	59,438	77,393	+17,954	+30.2%	34,000	82,000
(経常利益率)	14.4%	16.8%	+2.4pt	—	14.8%	16.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	45,481	57,491	+12,009	+26.4%	22,000	58,000
(親会社株主に帰属する当期純利益率)	11.0%	12.5%	+1.5pt	—	9.6%	11.7%
総資産	459,305	562,816	+103,510	+22.5%	—	—
純資産	247,788	299,926	+52,138	+21.0%	—	—
自己資本	247,715	299,888	+52,172	+21.1%	—	—
自己資本比率	53.9%	53.3%	△0.6pt	—	—	—
1株当たり純資産	5,318.32円	6,325.44円	+1,007.12円	+18.9%	—	—
有利子負債	44,236	28,852	△15,384	△34.8%	—	—
純有利子負債	△88,851	△146,723	△57,872	△65.1%	—	—
自己資本利益率(ROE)	19.9%	21.0%	+1.1pt	—	—	—
営業キャッシュ・フロー	81,752	73,906	—	—	—	—
投資キャッシュ・フロー	△9,952	△12,514	—	—	—	—
財務キャッシュ・フロー	△4,951	△20,961	—	—	—	—
減価償却費	9,500	8,799	△701	△7.4%	5,000	11,000
設備投資額	13,409	29,015	+15,605	+116.4%	13,000	27,000
研究開発費	24,035	24,760	+724	+3.0%	14,500	29,000
グループ従業員数	5,943人	5,987人	+44人	+0.7%	—	—
連結子会社数	57社	55社	△2社	—	—	—
(国内)	(26社)	(26社)	(—社)	—	—	—
(海外)	(31社)	(29社)	(△2社)	—	—	—
非連結子会社数	3社	4社	+1社	—	—	—
(うち持分法適用会社数)	(—社)	(1社)	(+1社)	—	—	—
関連会社数	2社	1社	△1社	—	—	—
(うち持分法適用会社数)	(2社)	(1社)	(△1社)	—	—	—

(注) 連結子会社の減少は以下のとおりであります。

Inca Digital Printers LTD. (持分比率100%)

SCREEN GP IJC Ltd. (持分比率100%)

*当連結会計年度において株式譲渡

(2) 事業セグメント別連結売上高

(単位:百万円)

	2022年3月期		2023年3月期						2024年3月期		
	第2四半期 (累計)実績	通期実績	第1四半期 実績	第2四半期 実績	第2四半期 (累計)実績	第3四半期 実績	第4四半期 実績	通期実績	第2四半期 (累計)予想	通期予想	
半導体製造装置事業 (SPE)	国内	24,168	51,842	10,188	18,126	28,314	13,484	16,548	58,347	—	—
	海外	117,275	267,556	74,445	73,788	148,233	80,665	83,688	312,587	—	—
	計	141,444	319,398	84,633	91,914	176,548	94,149	100,237	370,934	195,000	410,000
グラフィックアーツ 機器事業 (GA)	国内	8,658	16,955	4,434	5,054	9,488	5,447	5,043	19,979	—	—
	海外	12,271	26,362	6,123	6,617	12,741	6,584	6,304	25,630	—	—
	計	20,930	43,317	10,558	11,671	22,230	12,031	11,347	45,609	22,500	46,000
ディスプレイ製造装 置および成膜装置事 業 (FT)	国内	1,424	2,761	347	400	748	318	592	1,658	—	—
	海外	16,160	30,525	2,712	8,080	10,792	5,299	8,438	24,530	—	—
	計	17,585	33,286	3,060	8,480	11,540	5,617	9,030	26,189	3,500	22,000
プリント基板関連機 器事業 (PE)	国内	1,593	3,649	664	1,092	1,757	850	1,223	3,831	—	—
	海外	4,240	9,662	2,681	3,174	5,856	3,924	3,223	13,004	—	—
	計	5,834	13,311	3,346	4,266	7,613	4,774	4,447	16,835	7,000	14,500
その他	国内	1,294	2,517	300	361	662	410	685	1,758	—	—
	海外	141	287	86	93	180	62	63	306	—	—
	計	1,436	2,804	386	455	842	472	749	2,064	1,000	2,500
セグメント間の内部 売上高	国内	△23	△253	△157	△211	△369	△207	△221	△799	—	—
	海外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	△23	△253	△157	△211	△369	△207	△221	△799	—	—
合計	国内	37,116	77,471	15,777	24,823	40,600	20,302	23,871	84,775	—	—
	海外	150,090	334,393	86,049	91,754	177,803	96,536	101,718	376,058	—	—
	計	187,206	411,865	101,826	116,577	218,404	116,839	125,590	460,834	229,000	495,000
	海外比率	80.2%	81.2%	84.5%	78.7%	81.4%	82.6%	81.0%	81.6%	—	—